



宮城県警察

未来を
つむぐ。
Spin the future.

宮城県職員募集2023

宮城県警察の業務紹介

◆ 概要

個人の生命、身体及び財産の保護、犯罪の予防、被疑者の逮捕、交通の取締、その他公共の安全と秩序維持の職務に従事します。

◆ 勤務先

警察本部

警察署

機動隊

機動センター等

自己紹介

- ◆ 出身： 宮城県角田市
- ◆ H23.3 県内大学卒業
- ◆ H23.4 拝命

入庁後の異動歴（現在入庁13年目）

H23.4～ 宮城県警察学校（6ヶ月）

警察官として必要な基礎的知識、柔剣道、逮捕術などを学ぶ

H23.9～ 亘理警察署（交番勤務）

事件事象対応、巡回連絡、交通指導取締り、地理教示等

H27.4～ 仙台中央警察署、白石警察署、大河原署、警察本部

留置管理（中央）、少年事件・サイバー犯罪捜査等、S T・D V・児童虐待（本部）

R4.4～ 警察本部警務部警務課

職員の採用試験・選考考査の実施など

なぜ公務員？

- ◆ 安定している。
- ◆ 解雇されない。

なぜ宮城県警？

- ◆ 県内出身者：地元の治安を守りたい。
- ◆ 県外出身者：住みやすい。帰省しやすい距離感。

これまでに担当した業務の紹介

- ◆ 交番勤務 ～ 管内で発生した事件事故対応、巡回連絡、パトロール、立番、交通指導取締り、地理教示等
- ◆ 生活安全課～
 - ① 事件捜査（少年事件、サイバー犯罪、特別法捜査）
 - ② 防犯活動（小中学校等での非行防止教室、商業施設等での防犯キャンペーン、ボランティアとの見回り活動、特殊詐欺対策等）
- ◆ 本部警務課～ 警察職員募集活動、採用試験

現在の担当業務の紹介

警務部警務課採用係

- ◆ 採用試験の運営
 申込受付、試験会場設営、合格者発表、受験状況の集計等
- ◆ 業務説明・採用説明会の開催及び参加
- ◆ 採用サイトや各SNSによる採用情報の発信
- ◆ ポスターやパンフレット等の製作

等採用に関するものすべて。

入庁前のイメージとのギャップ

◆ 入庁前のイメージ

- ◆ 警察学校での学校生活が厳しそう
- ◆ 休日が少なそう

◆ 入庁してみたら・・・

- ◆ 勉強も訓練も同期と助け合いながら一緒に取り組む
- ◆ 夏休みが1 2日間以上ある
- ◆ 上司が部下に対し、休暇を取るよう促してくれる
- ◆ 国内外問わず、旅行ができる

仕事をする上で心がけていること

◆ 県民に寄り添って、誠実に対応する

警察の仕事は、県民からの信頼がなければ成り立たない。

◆ 勤務員と連携を図る

組織で活動しているので、円滑に職務遂行するため。

印象に残っている業務

- ◆ 警察官の武器である職務質問や所持品検査により、窃盗事件、飲酒運転等の事件を早期解決。
- ◆ 高齢者世帯に対する巡回連絡を実施し、高齢者の不安解消、特殊詐欺等の被害防止広報活動を実施。

仕事のやりがい・魅力

- ◆ すべての活動が、「県民のため」になる
- ◆ 地域住民の当たり前前の日常が当たり前であり続けるように、「県民の日常を守る」のが警察の仕事

- ◆ 正義感の強い職員が多い。
- ◆ アットホームな雰囲気、和気あいあいと仕事をしている（厳しいと思われがちだが、意外とみんな優しい）。
- ◆ 仕事にメリハリがある（やるときはやるが、休む時はしっかり休む）。
- ◆ 協力して仕事に取り組むことが多い。

私の公務員試験対策

- ◆ 教養試験：大学の公務員講座を受講
- ◆ 論文試験：市販の論文対策本を購入
- ◆ 体力検査：**標準**を超えられるように体力作りに励む
- ◆ 人物試験：質問を調べ、解答をある程度作る
具体的に、簡潔にわかりやすく！
入室から元気に！

- ◆ 宮城県警は東北 6 県の中で 1 番規模の大きい警察組織です。
多種多様な業務があり、経験を積めるので、仕事を通して成長することができる職場です。
困っている誰かのために、宮城県警と一緒に働いてみませんか？
皆さんのお申込みお待ちしております！